

		経済環境常任委員会	
平成25年12月 6 日受理		請 第 41 号	
件 名	離職者訓練制度の継続実施及び施策の恒久化について国への意見書提出を求める請願		
紹 介 議 員	提 出 者 住 所 氏 名		
松 田 三 郎 池 田 和 貴			
<p>(要 旨)</p> <p>超高齢社会における介護ニーズの多様化・高度化に対応し質の高い介護サービスを安定的に提供していくためには、介護福祉士養成施設の体系的な教育内容のもと、高い知識と技術を持った教員により質の高い教育を受けた優れた人材が介護現場に従事することが必要である。</p> <p>雇用対策としての介護福祉士養成に係る離職者訓練(委託訓練)制度は、介護福祉士養成施設の教育の中で定着しており、入校生の学習意欲も高く、修了生の就職先での評価も得ていることなどから、今後における制度の継続実施及び施策の恒久化について国への意見書提出をされるよう請願する。</p> <p>(理 由)</p> <p>① 介護福祉士養成に係る離職者訓練(委託訓練)制度で学ぶ者は介護の専門性を理解し、学習意欲も極めて強いことから、質の高い介護福祉士の養成が期待できる。</p> <p>② 社会人経験があり介護の専門性を理解する者と一緒に学ぶことにより、高等学校を卒業した者についても教育の質の向上につながる。</p> <p>③ 高学歴の者が多く、社会人としての経験が豊富であることから、今後の介護分野におけるリーダーとしての活躍が期待できる。</p> <p>④ 当協会の二度にわたる調査においてもこれらの制度で学んだ者の85%が取得資格を生かし介護福祉職として就労しており、知識・技術は就労先の現場でも高い評価を得ている。</p>			